

FRP 防水の用途

FRP 防水は、軽量で高強度、耐候性・耐久性・耐水性・耐熱性・耐薬品性に優れる等の特長があり、一般屋上の他、戸建住宅バルコニー、屋上駐車場、屋上緑化、プール・水槽や防食分野などに使われています。

屋上、バルコニー



一般的な屋上防水の他、戸建住宅バルコニーなどにも多く採用されています。露出仕上げで防水層上の歩行が可能であるため、歩行用のベランダ、バルコニーなどに適用できます。
また、樹脂の硬化速度が速いため、すべての工程を1日で完了させることが可能で、小面積でも効率的に施工を行うことができます。
<シート系材料との複合工法も行われています。>

屋上駐車場



FRP 防水は高強度であるため車両の走行にも耐えられるという特長があり、屋上駐車場防水として数多くの実績があります。
特に、大型量販店などの屋上駐車場では、保護層を設ける防水仕様と比較し、軽量であるというメリットも生かされています。
<ウレタン等塗膜材料との複合工法も行われています。>

屋上緑化



FRP 防水層は、
■ 植物の根に対する貫通抵抗性（耐根性）に優れる。
■ 耐水性、耐薬品に優れており、土壌中でも安定している。
などの特長があり、屋上緑化防水に適しています。
また、塗膜防水工法ですので、植栽部等の複雑な納まりにも対応できます。

浴室



浴室は屋内での施工になるため、特に改修工事においては従来の FRP 防水に比べ臭気の少ない環境対応型 FRP 防水材料が採用されています。環境対応型 FRP 防水材料は、スチレンを全く使用しない樹脂やスチレンを低減している樹脂を用いる工法です。
従来の FRP 防水工法と比較し、■施工時の臭気が大幅に減少する、■VOC の放散量も大幅に低減される、等の特徴があります。

プール・水槽



FRP は以前から浴槽や漁船など船体、浄化槽など水廻りの機器に使われたように、耐水性・耐食性等に優れた特長のある材料です。
FRP のこのような特徴を活かしてプール・水槽などの水廻りの防水の他、雑排水槽等の耐食性を求められる分野にも幅広く採用されています。